

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No.1)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日	月 日
入院日数	入院日 (手術 3 日前)	2 日目 (手術 2 日前)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 病状や手術、入院生活について理解しましょう。 • 手術に必要な物品の準備をしましょう。 • 転倒予防について理解しましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> • お薬を内服している方は、入院後医師・薬剤師が確認し、継続するかどうか判断します。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 午後に麻酔科の診察があります。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。 • 歩行時の転倒や、ベッドからの転落に十分気を付けてください。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 流動食が出ます。病院食以外は食べないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 夜9時以降食べる事ができません。 • 水分の制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 看護師、クランクが入院生活について説明をします。 • 主治医から病状や手術に関する説明があります。 • 看護師から、手術前後の処置や経過、食事摂取時の注意点、転倒予防などについて説明します。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 2)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日
入院日数	3 日目 (手術前日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 病状や手術、入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 • 手術に必要な物品の準備をしていきましょう。 • 転倒予防について理解しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 指示通りに内服を継続します。 • 朝9時頃から夕方 21 時頃まで点滴を行います。 
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • お腹周りの不要な毛やおへその垢を処理します。伸びている場合は爪を切ります。
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> • 特にありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。 • 歩行時の転倒や、ベッドからの転落に十分気を付けてください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 食べることはできません。 • 水分は夜 9 時まで飲むことができます。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • お腹回りの毛とおへその処理の後にシャワーや入浴をして下さい。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 看護師から、手術前後の処置や経過、転倒予防について説明します。 • 食事に関しては、食事療法リーフレットの食事摂取時の注意点 (1. 手術前に知って頂きたい、手術後の食事の流れと注意点) について説明していきます。 • 手術に必要な物品、T字帯・浴衣・バスタオルを各 1 枚準備して頂き、お預かりします。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 3)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日
入院日数	入院4日目(手術前)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に入る準備をしましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 指示の通りに内服します。 朝6時頃から点滴を開始します。手術室入室するまで投与します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう前に、体温、脈拍、血圧を測ります。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう10分前までにトイレは済ませてください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、病室を離れる場合には看護師に声をかけ、所在がわかるようにしてください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり、飲んだりすることはできません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 起床後に洗面、歯磨き、髭剃りを行いましょう。 お化粧品や香水、整髪剤は控えてください。 
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に向かう30分前までに浴衣に着替え、弾性ストッキングを着用してください。 手術室に向かう際には、以下のものは外してください。(入れ歯、湿布類、コンタクトレンズ、指輪、ピアスなどの貴金属類、腕時計など。) 眼鏡は手術室までかけて行くことができます。 貴重品類は指定の場所に施錠して管理して下さい。(鍵がある場合は、ご家族に預けてください) 手術中のご家族の待機場所を看護師にお伝えください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 4)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日
入院日数	入院4日目 (手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みは我慢せず、看護師に伝えましょう。 ・麻酔から覚めたら意識的に深呼吸や足を動かしましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・数時間、酸素のマスクを装着します。 ・弾性ストッキングに加え、血栓予防の機械を装着します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みが出た場合には痛み止めを使用することができます。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・病室でレントゲン撮影を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・鼻から胃の管が入ってきます。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間ごとに、体温、脈拍、血圧を測ります。 ・創部、胃の管の観察を行います。 
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管が入ってきます。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後はベッド上安静になりますが、膝の曲げ伸ばし、足首の屈伸は行っていきます。 ・体の向きを変えることができます。看護師がお手伝いします。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・食べたり、飲んだりすることはできません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・口の中が乾いたときは、うがいをすることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みが強い、吐き気がする、眠れないなどの苦痛があればナースコールで遠慮なく伝えてください。 ・手術後は、麻酔や痛み止めの影響で思うように体が動かせなかったり、点滴や胃の管が誤って抜ける可能性があるため、体の向きを変える際は、ナースコールで伝えてください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 5)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日から
			月 日まで

月日	月 日
入院日数	5日目(術後1日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 痛みは我慢せず、看護師に伝えましょう。 看護師の介助のもと、病室内や廊下を歩きましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> 歩行ができれば血栓予防の機械をはずし、弾性ストッキングを脱ぎます。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を1日中、行います。 指示通りに内服していきます。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血があります。 午前中にレントゲンの撮影を行います。 午前中に食道透視の検査を行います。 
処置	<ul style="list-style-type: none"> 食道透視で手術部位に問題がないことを確認し、胃管を抜きます。 食道透視検査後、尿道に入っている管を抜きます。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。 1日に3回、検温を行います。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 尿道に入っている管が抜けたあとはトイレで排尿することができます。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 午前中の検査までに看護師と一緒にベッドサイドで歩く練習をします。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食道透視の検査で問題がなければ水分(水かお茶)を摂ることができます。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 温タオルで体を拭いたり、浴衣からパジャマに着替えることができます。
説明指導	<p>【安全に関する事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術後はどんな方でも、点滴中は管が絡まったり、点滴台をぶつけるなどして転倒する可能性があります。また傷の痛みによってバランスを崩すことも考えられます。 <p>手術後は看護師介助のもと歩行していきましょう。</p> <p>【食事に関する事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護師から、食事摂取時の注意点(2. 手術後の食事の注意点)について説明します。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 6)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日
入院日数	6日目 (術後2日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事の食べ方と食事内容に関する注意点を理解しましょう。 ・ 看護師の介助のもと、廊下を歩きましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点滴は日中に2本行います。 ・ 指示通りに内服します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創部の状況でガーゼを交換します。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。 ・ 食事や水分を飲み込む際に、つかえ感を感じる場合があります。 ・ 食事や水を飲んだ後に、背中や胸の痛みが続く場合は、看護師に伝えて下さい。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ とくに制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制限はありませんが安全のため看護師と一緒に歩きましょう。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝から、流動食が始まります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温タオルで体を拭いたり、浴衣からパジャマに着替えることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事療法リーフレットの注意点を気をつけながら食事をしていきましょう。 ・ 点滴中は点滴台をぶつけるなどして転倒する可能性があります。また傷の痛みによってバランスを崩すことも考えられます。 <p>手術後は看護師介助のもと無理をせずに歩行していきましょう。</p> 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 7)


氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日	月 日
入院日数	7日目 (術後3日目)	8日目 (術後4日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事の食べ方と食事内容に関する注意点を理解しましょう。 ・ 食事について不明な点・不安があれば医師や看護師に質問しましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点滴は、本日で終了になります。 ・ 指示通りに内服してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指示通りに内服してください。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採血があります。 ・ 朝食前にレントゲンの検査があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創部の状況でガーゼを交換します。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。 ・ 食事や水分を飲み込む際に、つかえ感を感じる場合があります。 ・ 食事や水を飲んだ後に、背中や胸が痛くなった場合は、看護師に伝えて下さい。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ とくに制限はありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ とくに制限はありません。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝から、5分粥が始まります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝から、全粥食になります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拭きや着替えができます。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事療法リーフレットの注意点を気を付けながら食事をしていきましょう。  <ul style="list-style-type: none"> ・ 食後に胸や背中痛みが持続する場合は、必ず看護師に伝えて下さい。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腹腔鏡下食道アカラシア手術 患者さんパスシート (No. 8)

氏名		診療科	一般消化器外科
		入院予定期間	月 日 から
			月 日 まで

月日	月 日	月 日
入院日数	9日目 (術後5日目)	10日目 (術後6日目)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活をイメージしましょう。 退院後の生活のについて不明な点・不安があれば質問しましょう。 退院後気を付けるべき症状を理解しましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 指示通りに内服してください。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 創部の状況で必要時処置を行います。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> 手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。 食事や水分を飲み込む際に、つかえ感を感じることがあります。 食事や水を飲んだ後に、背中や胸が痛くなった場合は、看護師に教えて下さい。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 全粥食です。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーを浴びることができます。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師から退院後に注意すべき日常生活の注意点をリーフレットを用いて説明します。不安や心配なことがあれば看護師までお伝えください。 食後に胸や背中の痛みが持続する場合は、看護師に伝えて下さい。 次回外来日の予約票をお渡しします。 保険などの書類は、退院日に本館中央受付 (A ブロック) に提出して下さい。 忘れ物が無いよう、荷物をまとめる際は気をつけて下さい。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。